

PDA 首都圏公立高校即興型英語ディベート交流大会 第1回授業（体験会）

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）

開催日時：2018年10月27日（土）14:00-16:30

会場：千葉県立船橋高等学校

参加者：生徒8名、教員1名

ジャッジ：PDA スタッフ

助成：公益財団法人 日本財団

まず英語科の藤枝先生より、「自分の頭で考えるという機会は授業では少ない。この機会を大切に頑張ってもらいたい。」とコメントを抱きました。そして初めに PDA のスタッフより、ルール説明、POI（Point of Information: ディベート中の質疑応答）の練習を行った後モデルディベートの鑑賞を行いました。質問はないかスタッフが尋ねると POI についてや Reply（まとめのスピーチ）、ディベート中のチームワークなどについて質問が飛び交い、意欲的な姿勢が見られました。

いよいよ第1ラウンドの始まりです。ほとんど初めてのディベートでしたが、相手が何を言ってくるのかを予測しながら効果的に自分たちの立論を組み立てることができました。ディベートが始まると、疑問に思ったことを POI で聞いたり、自分が思いついた反論でチームメイトをサポートしたり、工夫したチームワークが見られました。



チームを変えて第2ラウンドの始まりです。第1ラウンドとは異なる役割にチャレンジすることになりました。第1ラウンドで受けたアドバイスを活かそうという姿勢が準備時間から見られました。いざ試合が始まると、第1ラウンドよりも活発な POI が見られたり、具体的な例が提示されたり、確実に第1ラウンドから成長することができました。



生徒の声（アンケートより抜粋）

- ・ディベート後の先生による評価で弱点を見直せて成長した気がした。
- ・頭をフルに使って短い時間だったが、とても充実した時間を過ごすことができた。
- ・今日は学ぶことばかりでした。本番までもう1ヶ月切っているけれど、本番までに今日学んだことをいかせたらいいなと思います。今回できなかった POI や今日いただいたアドバイスを参考に頑張りたいです。
- ・身近だけど普段考えることのないトピックについては話せたのがとてもよかった。1つのトピックについて色々な考え方があって、自分では思いつかない具体例など協力して1つの立場を作り上げることができた。英語力にもっと磨きをかけて色々な表現を使えるようになりたい。
- ・他の人がうまい反論をしているのを見て学ぶことがあったのでいい経験になった。

ベストディベーターに選ばれた皆さん

〈1回目〉

■■■■さん
■■■■さん

〈2回目〉

■■■■さん